



群労発基 0627 第 2 号
平成 28 年 6 月 27 日

群馬県中小企業団体中央会長 殿

群馬労働局長



労働災害減少に向けた緊急要請について

労働行政の推進につきましては、格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 28 年 5 月末現在の労働災害による、休業 4 日以上之死傷者数（以下「死傷者数」という。）は 870 人と前年同期の 650 人に比較し 33.8% の大幅増となっており、憂慮すべき状況にあります。

死傷者数が前年と比較して大幅に増加している業種は、製造業 87 人増、商業 53 人増という状況です。

事故の型別では、転倒による死傷者が 156 人増という状況であり、群馬労働局では本年 1 月から期限を設けず「STOP! 転倒災害プロジェクト」として取り組んでいるところです。

また、死傷災害については第 1 2 次労働災害防止計画において、平成 29 年までに平成 24 年比で 15% 以上減少させることを目標としており、労働災害防止については更なる取組の強化が必要となっています。

このような状況を踏まえ、平成 28 年度「全国安全週間」を迎えるにあたり、貴団体におかれましては、特に下記の事項について傘下の会員事業場が自主的な安全衛生活動に積極的に取り組まれますよう、特段のご配慮をお願いします。

記

- 1 経営トップの参加の下に職場の安全パトロールを実施するなど、職場における安全衛生活動の総点検を実施すること。
- 2 安全管理者等の選任義務がない事業場においても安全の担当者を配置するなど、事業場の安全管理体制の充実を図ること。
- 3 雇入れ時教育を徹底するなど、効果的な安全衛生教育を実施すること。



労働災害急増！

平成28年1月～5月末までの労働災害発生
件数が**870件**と昨年同期より**220件(34%)**
増加。

これは平成26年に労働災害が多発した件数
を大幅に上回っており、過去5年間で最も多い
状況です。

特に製造業において294件、昨年同期207件（42%）と大幅に増加し
ており、次いで運輸交通・貨物取扱業124件、昨年同期98件（27%）の
増加、卸・小売業120件、昨年同期69件（75%）の増加となっています。

事故の型では転倒災害が311件と、平成26年の降雪の影響の多かった年
の306件を上回る発生状況となっています。（なお平成27年は155件）

何が何でも災害防止！

を合言葉に、労使一体となった取り組みをお願いします。

群馬労働局・各労働基準監督署